

事前復興計画策定支援

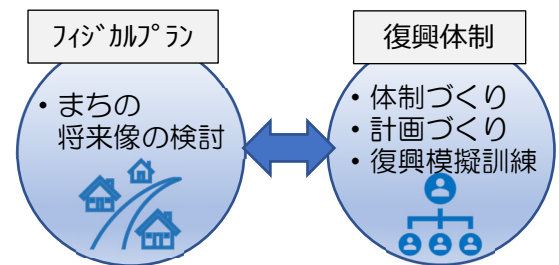
テーマ 大規模地震対策

キーワード 復興事前準備、復興まちづくりイメージ、復興ビジョン、復興プロセス（体制、手順）、職員研修、復興模擬訓練、防災教育、市街地復興、生活再建、産業再生

復興計画の事前準備を支援

南海トラフ地震等の大規模災害が想定される中、復興の遅れが住民の再建気力の喪失や、地域活力の低下につながる事が懸念されます。

平時に災害が起きたらどう復興するかを考え準備しておくことで、被災後の復興をスムーズに進めていく「事前復興」の取り組みを、【フィジカルプラン】と【復興体制】の両面から豊富な経験と専門技術を活用して支援します。



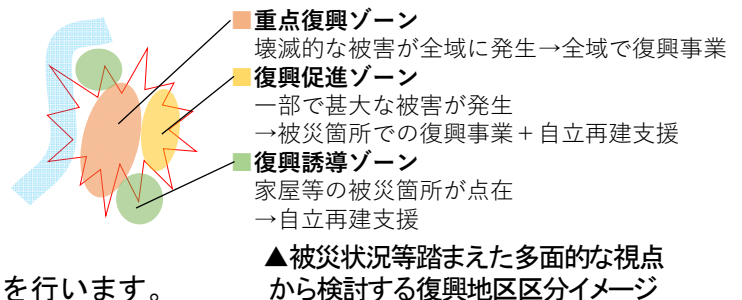
技術サービスの範囲▲

復興計画づくりの概要

◆まちの将来像の検討

基礎データを基にまちの課題を分析し、被災後に目指すべき将来都市像を検討します。弊社は都市・住宅・福祉といった多面的な視点から課題分析を行い、地域の特性にあった将来都市像をご提案します。

また、将来都市像に関する合意形成に向けた庁内検討会議や住民説明会等の支援を行います。

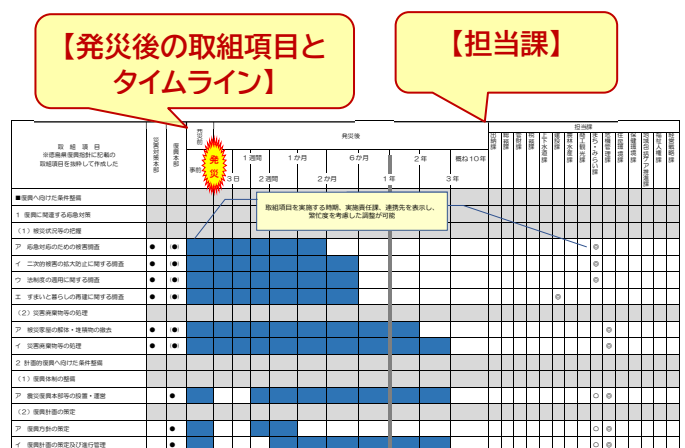


◆体制づくり

迅速かつ適切な復興のためには、被災後の復興まちづくりを、どのような体制で、どの部署が主体となって進めていくのかを決めておくことが重要です。

限られた人員・体制での復興業務を想定し、業務の効率化や職員の負担減に資する体制づくりを支援します。

各課の繁忙度を「見える化」した
庁内調整用資料▶



日本工営株式会社

お問合せ

営業担当【

】：TEL.

/FAX.

技術担当【防災マネジメント部 鎌田・笠原

】：TEL. 03-3238-8257/FAX. 03-3262-4451

◆計画づくり

復興方針や復興計画の策定、復興事業の推進などの各取り組みをいつ、どのような手順で進めるのかを簡潔にわかりやすく整理することで、復興経験のない職員でも迅速に復興手順を進められる計画・マニュアルづくりを支援します。

また、復興目標等の事前検討を支援します。

<事前復興計画の構成(例)>

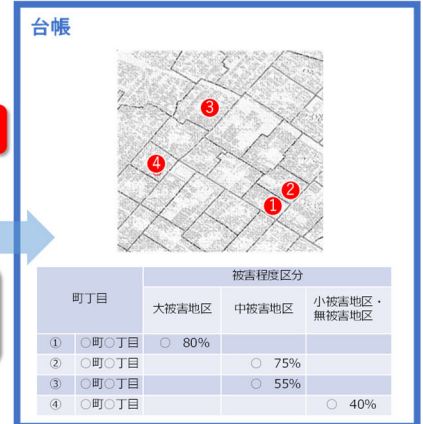
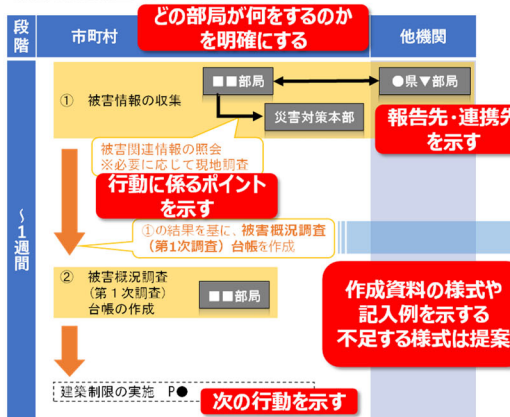
- ①総則編(計画の目的、対象区域等)
- ②復興ビジョン編(復興目標、基本方針等)
- ③復興プロセス編(復興体制及び手順)
- ④事前準備編(計画の見直し、訓練内容等)
- ⑤資料編(復興事業、復興事例集等)

◆復興模擬訓練

復興手順の習熟や被災後の復興まちづくりに関する理解醸成に向けた「復興模擬訓練」の企画・運営を支援します。

また、訓練結果から復興期における課題と対応策をとりまとめ、復興計画・体制へ反映することで継続的な改善につなげます。

被害概況調査(第1次調査)の行動フロー



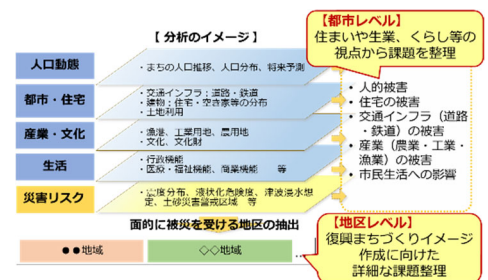
▲事前復興計画における復興プロセス(復興手順)のイメージ

技術ポイント

復興時の課題は平時のまちづくりの状況や自治体を持つ資源(ヒト・モノ・カネ)の状況等によって異なります。弊社は、総合コンサルタントとしての強みを活かし、まちの課題を的確に捉え、被災後の将来像(まちづくりイメージ)、復興体制・手順等の検討から事前復興計画としてのとりまとめのトータルサポートに加え、職員研修や防災訓練、防災教育等と連動して行う技術を保有しています。

<主な技術ポイント>

- ・都市全体及びコミュニティ単位でのきめ細かな現状分析と課題抽出
- ・都市、住宅、産業、福祉といった多面的な視点からの課題抽出
- ・復興地区区分案の作成及び将来都市像の実現に向けた手法検討
- ・将来都市像の実現に向けた事業費検討
- ・復興経験のない職員にとってのわかりやすさに配慮した計画作成
- ・被災後の各課の繁忙度を考慮した実効性ある復興体制・手順の検討
- ・各自治体特有の課題に基づく訓練目標の設定及び企画・運営支援



現状分析と課題抽出イメージ▲

関連実績

静岡・和歌山各県下の市町村において実施